CUC GROUP

医療という希望を創る。

CUCグループ紹介

私たちが創る、３つの希望

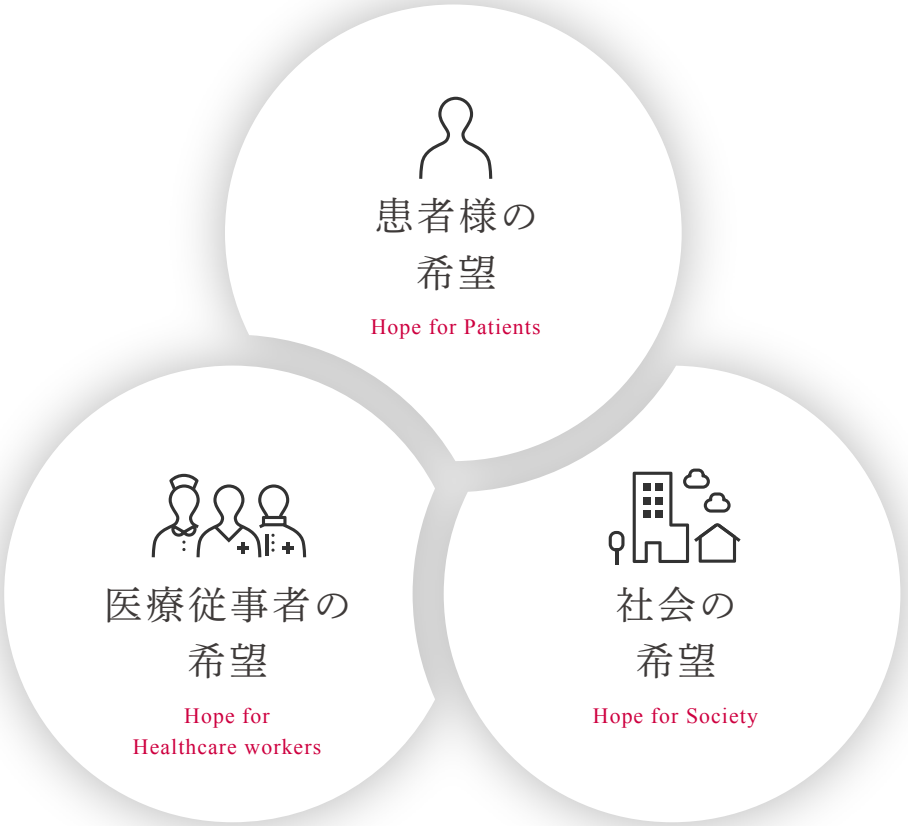
CUCグループは、2014年の設立以来、
国内外の医療課題の解決に向き合う企業グループです。
私たちは、「医療という希望を創る。」の使命のもと、
3つの希望を創っています。

― 患者様が安心で安全な医療を受けられ、
最期まで自分らしい人生を送れる、患者様の希望。

― 医療の世界で働くすべての人が自らの仕事に誇りと
働きがいを持ち続けられる、医療従事者の希望。

― 国や地域を問わず、どんな人も必要な医療を
最適なかたちで享受できる、社会の希望。

子どもたちの世代に、持続可能な医療をつなぐために、
こうした希望を大切に育み、かたちにしていくことが
CUCグループの役割です。
事業活動と組織づくりの両面から良質な医療を実現し、
未来へと希望を創出していきます。



Index

01 COMPANY
グループを知る

P5 CUCグループとは
P6 代表メッセージ
P8 沿革
P10 事業構造
P11 向き合う社会課題
P14 事業データ
P15 トラックレコード
P16 企業情報
P17 主要グループ会社
P18 支援先主要拠点数・
グループ展開拠点数
P19 役員紹介

02 PHILOSOPHY
理念を知る

P21 私たちの理念
P22 Mission
私たちの使命
P23 Statement
私たちの使命の出発点
P25 Way
私たちの歩み方

03 BUSINESS
事業を知る

P31 医療機関事業
P33 ホスピス事業
P34 居宅訪問看護事業
P35 メディカルケアレジデンス事業



01 COMPANY

グループを知る

- CUC グループとは
- 代表メッセージ
- 沿革
- 事業構造
- 向き合う社会課題
- 事業データ
- トラックレコード
- 企業情報
- 主要グループ会社
- 支援先主要拠点数・グループ展開拠点数
- 役員紹介

CUCグループとは

CUCグループは、医療機関事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業、メディカルケアレジデンス事業の4つの主要事業を展開しています。
病院・クリニック等の経営支援から、ホスピス型住宅、居宅訪問看護ステーション、メディカルケアレジデンスなどの運営にわたる幅広いサービスを垂直的に提供することにより、あらゆる方向から医療の課題解決に取り組んでいます。今後も当社グループが一丸となり医療を取り巻く環境を進歩させ、患者様、医療従事者、そして社会の希望を、日本と世界に創出していきます。

■ 垂直統合された当社グループの主要事業

入院治療 / 在宅医療 / 終末期ケア

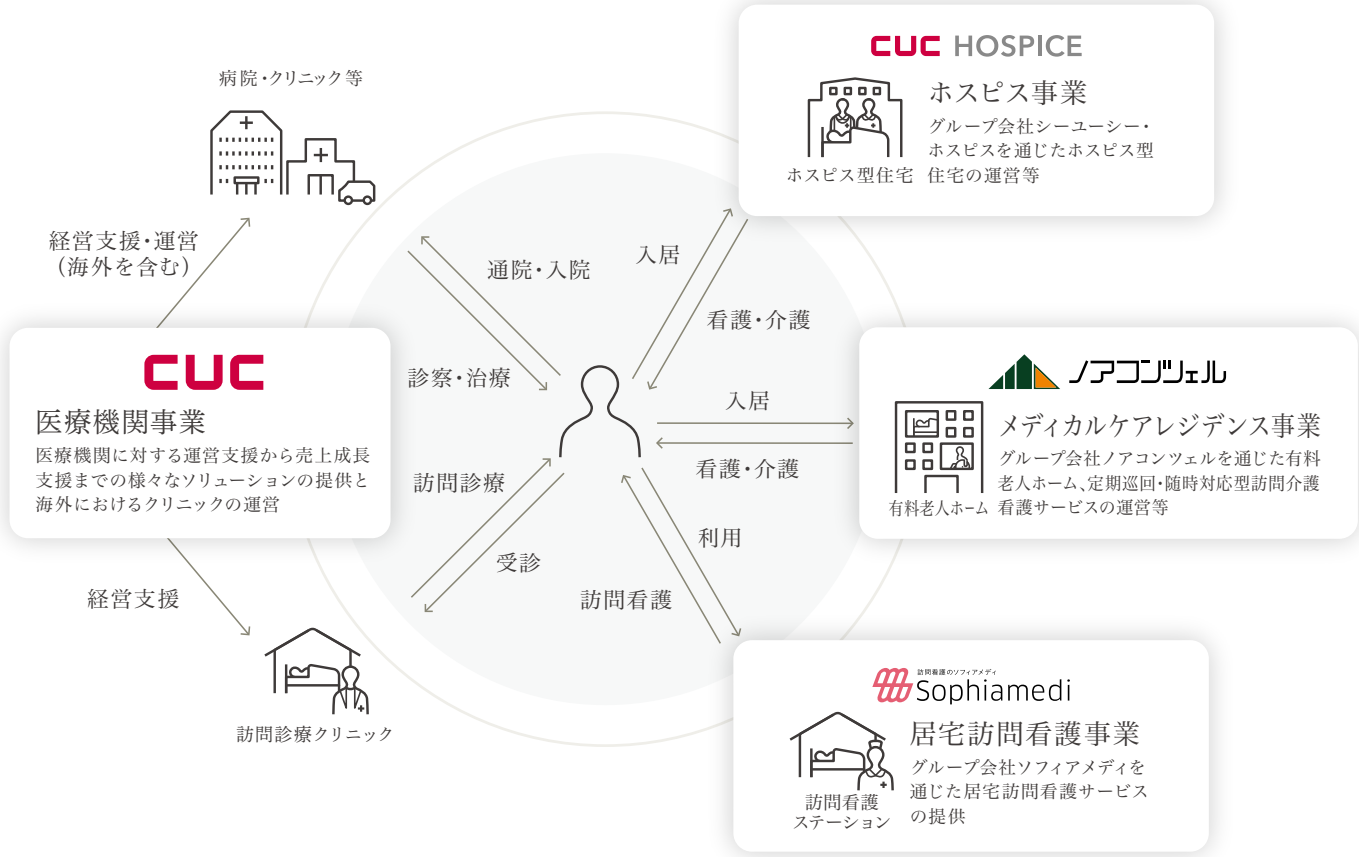
医療機関事業
- 医療機関向け経営支援
- 海外における医療機関の経営・経営支援及び運営・運営支援
- 給食サービス
- 不動産賃貸

居宅訪問看護事業
- 訪問看護
- 居宅介護支援
- 在宅治験

メディカルケアレジデンス事業
- 住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の運営
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- リハビリ強化型デイサービスの運営
- 福祉用具のレンタル及び販売

ホスピス事業
- ホスピス型住宅
- 訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、居宅介護及び重度訪問介護運営

■ CUC グループの課題解決アプローチ





2040年の未来に向けて目指す「患者視点の医療の普及」と「働きがいと誇りのある職場の実現」

株式会社シーユーシー
代表取締役　濵口 慶太

CUCは2014年8月8日に創業しました。「子どもたちが生きる未来に持続可能な医療を」と願い、創業した当時の想いはいまも変わりません。創業時、私一人の小さな種火だった社会変革への想いは、多くの仲間たちとの出会いを通じ「医療という希望を創る。」という使命の大きな炎になり、世界に広がっています。

2040年には日本のみならず世界各国でも高齢化が進み、労働力不足や医療・介護需要の急増、社会保障制度の持続可能性といった課題がいっそう深刻化すると予測されています。医療の不と負を解消するために私たち自身の行動を柔軟に変えていく一方で、使命は変わりません。私たちが目指すのは「患者視点の医療の普及」と「働きがいと誇りのある職場の実現」です。

「患者視点の医療の普及」を目指すためには、医療のあり方自体を問い直す必要があると感じています。医療の役割はいまや「治す」ことが中心の従来型医療から「治し支える」生活支援型の医療へと転換していっています。このような変化の中で重要となるのが、医療と介護の領域を超えた連携に加え、AIをはじめとするテクノロジーの活用と、現場力だと我々は考えています。従来の疾患中心の縦割りの医療ではなく、患者様の生活に焦点をあて、地域で包括的に患者様のあらゆる問題を解決していくことが不可欠です。

患者様の生活に焦点をあてた医療は、日本と同様に世界各国でも必要とされています。CUCグループは2024年より米国において足病や下肢静脈疾患の分野で患者様の「歩く」という生活基盤を支える事業を進めています。「医療という希望を創る。」という私たちの使命のもと、国や制度を超えて多職種が協働する姿勢は、私たちが目指す「領域を超えた連携」の実践そのものです。

また、私たちが「患者視点の医療の普及」とともに目指す「働きがいと誇りのある職場の実現」における鍵は「現場力」です。医療の現場で生まれる日々の小さな課題を発見し、改善を積み重ねること。この「現場力」を高めた先には、組織全体の生産性が向上し、より本質的なサービスを生み出せるはずです。その結果、患者様の満足度が高まり、従業員の働きがいも同時に高まっていくと考えています。

目指すのは、CUCグループが国内・海外の各地域で最も必要とされる医療グループに成長する未来です。そのために「患者視点の医療の普及」と「働きがいと誇りのある職場の実現」を追求する組織カルチャーを全員で創り上げていきたい。

Change Until Change、変わるまで変える。の名の下で、自らが変化し、医療という希望の実現を推進します。

Change Until Change

変わるまで、変える。

沿革

2014

2014.8
エムスリードクターサポート
株式会社設立

2014.8
在宅医療機関支援開始

2015

2015.4
病院向け
医療機関支援開始



2016

2016.11
透析医療機関支援開始

2017

2017.3
エムスリーナースサポート株式会社
(現 株式会社シーユーシー・ホスピス)
設立



2017.11
不動産賃貸事業
株式会社ジェイ・アイ・シー
連結子会社化
(現 株式会社シーユーシー・
プロパティーズ)

2018

2018.1
ソフィアメディ株式会社
連結子会社化



2018.2
給食事業開始
有限会社ワイ・ケー・メディカル
連結子会社化
(現 株式会社シーユーシー・フーズ)

2019

2019.8
株式会社シーユーシーへ
社名変更

2019.12
ベトナムにて病院向け
医療機関支援開始



2020

2020.1
インドネシアにて
透析医療機関支援開始

2020.2
株式会社日本政策投資銀行との
業務資本提携

2020.6
Jリーグ検査センター(JTCT)
運営開始

2020.6
支援先病院に
検査ラボ・PCR検査場開設

2020.10
眼科向け医療機関支援開始

2020.11
小児科向け医療機関支援開始

2021

2021.4
CUC Partners Philosophy
完成・発表

2021.6
大規模ワクチン接種会場運営支援
(ワクチン接種支援サービス)開始

2021.12
創薬支援事業(在宅治験)開始
(ソフィアメディ)

2022

2022.8
CUC グループ初の
サステナビリティレポートを発表
「LACP 2021/22 Vision Awards Annual Report Competition」
3部門受賞



2023

2023.1
株式会社ネイチャー外3社を
連結子会社化

2023.2
CUC グループ本社オフィスを
田町へ移転

2023.6
東京証券取引所
グロース市場へ新規上場

2023.7
CUC America, Inc. を設立
（アメリカ）

2024

2024.1
米国の足病クリニックプラットフォーム「Beyond Podiatry」
を運営する Albaron Podiatry Holdings, LLC（現 CUC
Podiatry Holdings, LLC）を連結子会社化（アメリカ）

2024.8
CUC と主要グループ会社が会員として参画し、一般社団法人
「地域医療未来創造ネットワーク（NRHA）」を設立

2024.8
訪問看護リハビリステーション等を運営する株式会社 KEEP
を連結子会社化

2024.10
札幌地区最大級の介護事業会社である株式会社ノアコンツェル
を連結子会社化

2024.10
DX による新たな介護モデルを提案する「あむらいふ虹ヶ丘
フィールド」を名古屋市に開設

2025

2025.3
CUCグループが「ウェルビーイングアワード
2025」の組織・チーム部門にてGRAND
PRIXを受賞

WELLBEING AWARDS 2025
GRAND PRIX

2025.7
医療・ヘルスケアのM&A仲介を行う
株式会社シーユーシー・アドバイザリー・
パートナーズを設立

2025.11
子育てサポート企業として「くるみん」
認定を取得

2025.12
女性活躍推進企業として
「えるぼし認定（3つ星）」を取得

事業構造 ※2026年3月時点



向き合う社会課題

日本には、医療課題が山積しています。急速な少子高齢化に伴い、労働人口は減り続け、国の社会保障費は増大。経営者の高齢化により後継者不足に陥る病院やクリニックが全国各地に散見されます。また、海外に目を向ければ、未整備な医療環境や医療水準の不均衡、生活習慣病患者の急増などで、多くの命が失われている現状があります。私たちCUCグループは、創業当初よりこのような課題に向き合い、苦しむ医療の現場を目の当たりにする中で、変革の必要性を強く感じ、あらゆる方向から課題解決に取り組んでいます。

目指す未来

医療という希望



医療職の
過重労働



日本の
超高齢化

医療費の増大

多くの病院で
後継者不在

孤独死の
増加

過疎地の
医療アクセス
格差

米国での
生活習慣病患者の
増加

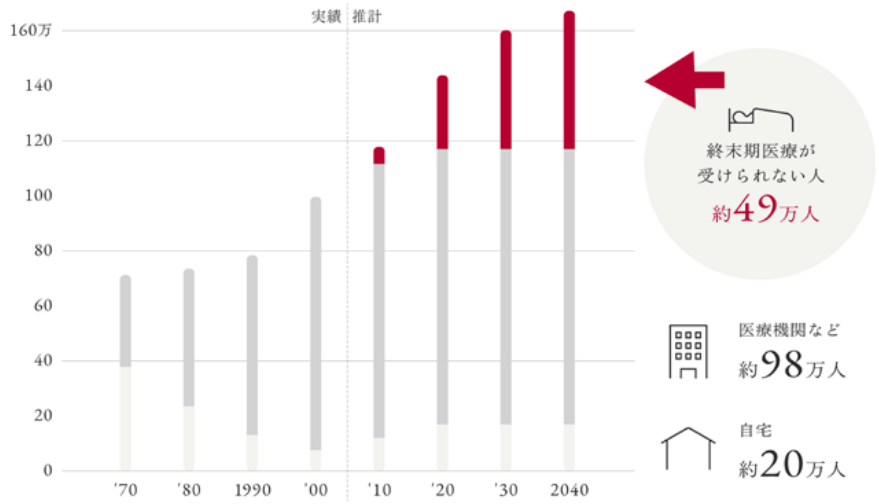


アジアでの
医療環境の
整備不足

CUC GROUP

向き合う社会課題

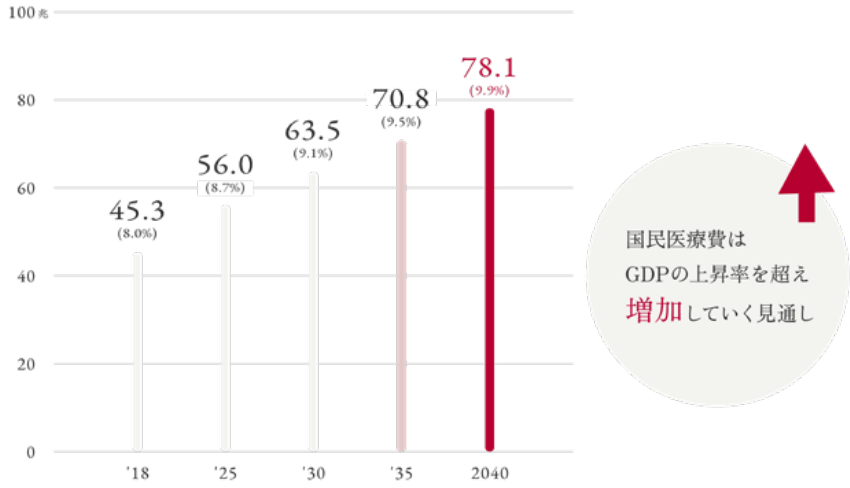
case 01 日本の超高齢化による看取りの場の不足



日本が直面している超高齢社会の先には、死亡数が増加し人口減少が加速する多死社会が待ち受けています。国内の死亡数は増加傾向にあり、ピーク時の2040年には年間約170万人（※1）になる見込みですが、そのうち約49万人が終末期医療を受けることができない（※2）と予測されています。背景には、国内の医療提供体制の不足が挙げられます。こうした課題を受けて必要とされるのが、在宅医療です。医師や看護師が患者様のもとを訪問することで、ご自宅や施設など住み慣れた場所で自分らしく生きることを支える在宅医療が全国各地で求められています。

※1 日本財団「人生の最期の迎え方に関する全国調査結果 2021」
※2 中央社会保険医療協議会「2011年わが国の医療についての基本資料」

case 02 増大し続ける国民医療費、2040年には78兆円と予測

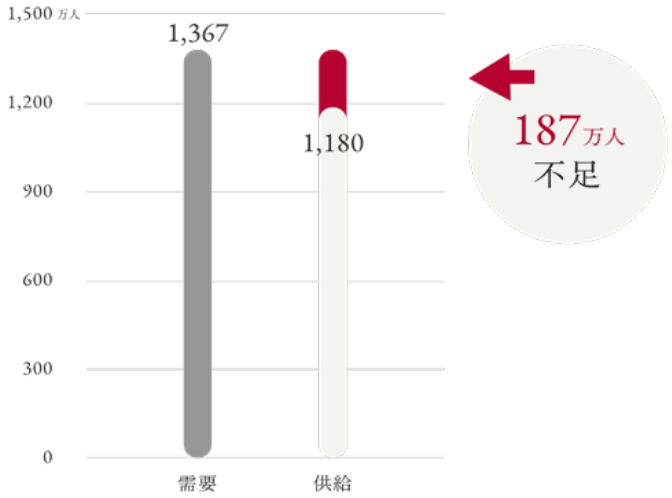


日本の医療費は、新型コロナウイルス感染症の影響で2020年に一時的に減少しましたが、2022年には過去最高の46兆6,967億円に（※1）。2040年には約78兆円まで拡大が予測（※2）されています。少子化の影響で現役世代の負担は年々重くなっており、医療のあり方の見直しはまったなしの問題です。医療費抑制のため国が注力しているのは、病床数の削減と入院医療から在宅医療への移行です。CUCグループは、医療機関向けの経営支援サービス、ホスピス型住宅、訪問看護ステーション、メディカルケアレジデンスなどの運営を通じて、在宅医療の普及を促進し、社会保障費の抑制に寄与します。

※1 令和4(2022)年度　国民医療費の概況（厚生労働省）閲覧日2025-09-08
※2 内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」
（平成30(2018)年５月21日）に対応した国民医療費の将来見通し 閲覧日2025-09-08

向き合う社会課題

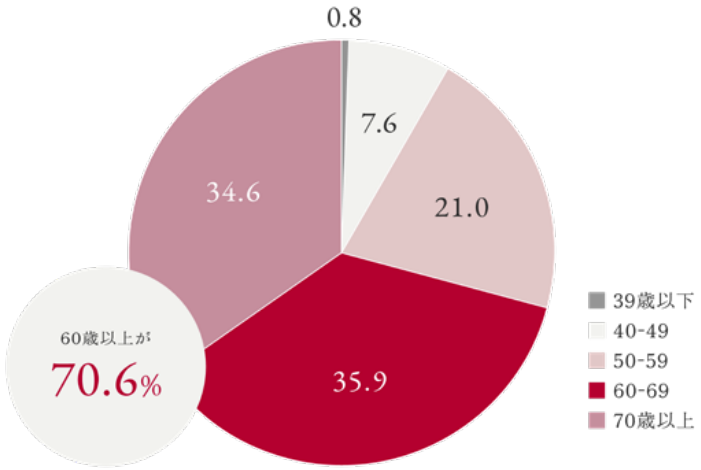
case 03 急速な少子高齢化と医療従事者の不足



急速に進む少子高齢化により国内の医療需要が高まる一方で、医療の担い手となる医療従事者が不足しています。2030年には約187万人の医療従事者が不足すると予測（※）され、持続可能な医療提供体制のあり方が問われています。医療現場では過重労働の常態化やそれに伴う離職者の増加が深刻な社会課題となっており、医療従事者が働きがいを持ち続けられる職場環境の整備が急がれます。医療従事者が数多く働くCUCグループでは、長期的にいきいきと働くためのさまざまな制度を設けています。医療現場に多くの笑顔を増やすことで、患者様に対してより良い医療を届けていきます。

※ パーソル総合研究所「労働市場の未来推計 2030」閲覧日2025-09-08

case 04 約70%の病院が抱える後継者不在の課題



2024年時点、経営者が60歳以上の病院の割合は70.6%（※）です。経営者の高齢化が進み、後継者不在のまま推移し続ければ、廃業は避けられず、将来的に地域の医療需要に応えきれないケースが増えることが予想されます。CUCでは、事業継続が危ぶまれる医療機関に対し、事業承継におけるアドバイザー業務や事業承継後のPMI（Post Merger Integration：事業承継後の統合プロセス）を含む幅広い経営支援サービスを提供することで、事業承継を成功に導くよう努めています。

※ 令和6(2024)年医師・歯科医師・薬剤師統計の概況（厚生労働省）閲覧日2026-09-16

事業データ

*1 2026年3月末時点の数値
*2 2025年4月～2026年3月の累計
*3 2026年6月末時点の数値

医療機関事業

（国内）

■支援先主要拠点数*3

167拠点
2024年度：154拠点

■採用支援数*1

医師
286名
2024年度：270名

コメディカル
1,076名
2024年度：1,130名

いずれも非常勤を含む（臨時職員を除く）

（海外）

■運営拠点数*3

アメリカ
37拠点
2024年度：34拠点

■運営または経営支援先拠点数*1

ベトナム
4拠点
2024年度：4拠点

インドネシア
3拠点
2024年度：3拠点

ホスピス事業

■施設数*3

67施設
2024年度：51施設

■定員数*3

3,056名
2024年度：2,234名

■看護師/介護士*3

1,802名
2024年度：1,380名

■既存施設の稼働率*3

83.7%
2024年度：83.2%

集計対象：当社グループがサービスを提供しているホスピス施設

居宅訪問看護事業

■事業所数*3

103拠点
2024年度：89拠点

■利用者数*3

15,586名
2024年度：14,729名

■看護師/セラピスト*3

1,382名
2024年度：1,252名

■のべ総ケア時間*3

1,288千時間
2024年度：1,219千時間

看護師及びセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が患者様にサービスを提供した時間の合計

メディカルケアレジデンス事業

■施設数*3

27施設
2024年度：27施設

■定員数*3

2,065名
2024年度：2,125名

■看護師/介護士*3

626名
2024年度：519名

■既存施設の稼働率*3

76.8%
2024年度：77.8%
*2027/3期Q1における
ノアコンツェル施設の稼働率。

CUCグループの働き方データ

■従業員数*1

5,740名
2024年度：5,145名

CUC	416名	2024年度： 467名
CUCホスピス	2,096名	2024年度：1,685名
ソフィアメディ	1,587名	2024年度：1,536名
ノアコンツェル	941名	*ノアコンツェルは2025年度より掲載
その他	700名	2024年度：1,453名

*契約社員、アルバイトを除くグループ従業員総数

■年間採用数（新卒・中途）*2

1,542名
2024年度：1,510名

CUC	69名	2024年度： 124名
CUCホスピス	944名	2024年度：1,059名
ソフィアメディ	300名	2024年度： 327名
ノアコンツェル	229名	*ノアコンツェルは2025年度より掲載

*契約社員、アルバイトの従業員を除くCUC、CUCホスピス、ソフィアメディ、ノアコンツェルの合計

■従業員における女性比率*1

64.9%
2024年度：64.1%

CUC	39.4%	2024年度： 42.0%
CUCホスピス	77.3%	2024年度： 78.5%
ソフィアメディ	73.4%	2024年度： 71.8%
ノアコンツェル	69.6%	*ノアコンツェルは2025年度より掲載

*CUC、CUCホスピス、ソフィアメディ、ノアコンツェルの平均

■管理職における女性比率*1

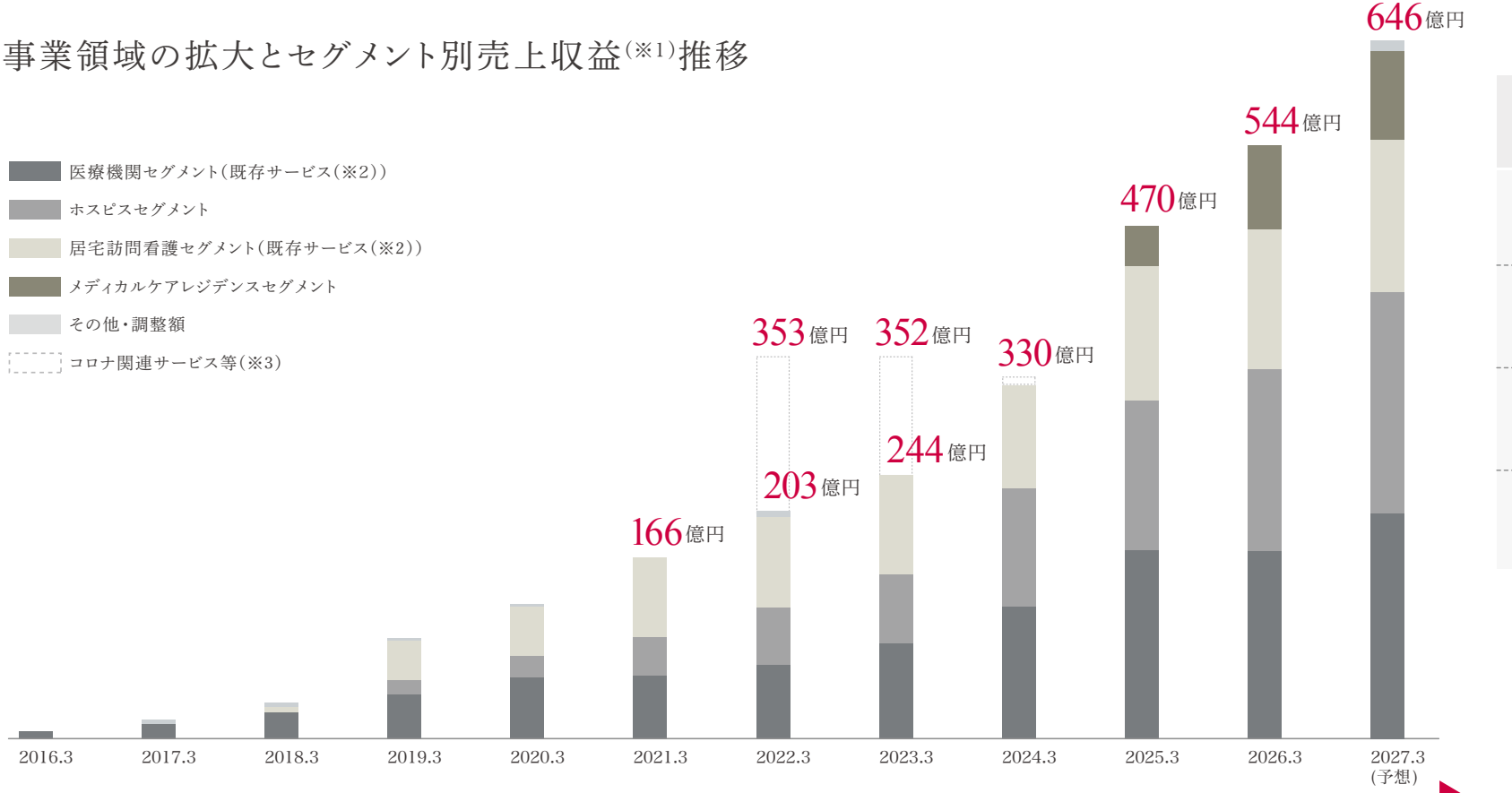
46.2%
2024年度：43.0%

CUC	16.7%	2024年度： 13.9%
CUCホスピス	57.6%	2024年度： 56.8%
ソフィアメディ	68.0%	2024年度： 62.9%
ノアコンツェル	37.5%	*ノアコンツェルは2025年度より掲載

*CUC、CUCホスピス、ソフィアメディ、ノアコンツェルの平均

トラックレコード

事業領域の拡大とセグメント別売上収益(※1)推移



CAGR (2021/3-2027/3)	
連結	+25.4%
居宅訪問看護	+13.7%
ホスピス	+35.2%
医療機関	+23.3%

エムスリードクターサポート → シーユーシー（2019/8に社名変更）

医療機関支援事業開始 → ホスピス事業開始 → 居宅訪問看護事業開始 → 海外事業開始 → コロナ関連サービス開始 → 米国足病事業開始 → メディカルケアレジデンス事業開始

※1 2021/3期から2027/3期の連結売上収益は国際会計基準(IFRS)に基づく。2020/3期以前の数値は連結調整を行っておらず未監査。
※2 コロナ関連サービス等以外のサービス。 ※3 新型コロナウイルスワクチン接種支援サービス、在宅治験及び健康観察支援サービスの総称。

企業情報

CUC






社名	株式会社シーユーシー
英文表記	CUC Inc.
設立	2014年8月8日
代表取締役	濵口 慶太
資本金	76億6,900万円（2026年3月末時点）
主な株主	エムスリー株式会社 63.45% NATIONAL FINANCIAL SERVICES LLC（※1）6.21% 株式会社日本政策投資銀行 2.97%
従業員数	5,740人（2026年3月末時点）
主な事業内容	医療機関事業 ホスピス事業 居宅訪問看護事業 メディカルケアレジデンス事業
所在地	本社 〒108-0023　東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

※1 NATIONAL FINANCIAL SERVICES LLCの所有株式1,820千株（6.21%）は、濵口慶太氏の所有分であることを当社として確認しております。

主な連結子会社（五十音順）

株式会社アイハピネス
株式会社 A&N
株式会社 KEEP
株式会社シーユーシー・アイデータ
株式会社シーユーシー・アドバイザリー・パートナーズ
株式会社シーユーシー・ファイナンス
株式会社シーユーシー・フーズ
株式会社シーユーシー・プロパティーズ
株式会社シーユーシー・ホスピス
株式会社シーユーシー・メディカルソリューションズ
株式会社シーユーシーミー
ソフィアメディ株式会社
株式会社ネイチャー
株式会社ノアコンツェル
株式会社メディカルパイロット
株式会社ゆう
株式会社ライブラ
有限会社わかくさコンタクト
CHANGE UNTIL CHANGE HEALTHCARE COMPANY LIMITED
CHANGE UNTIL CHANGE MANAGEMENT SERVICES JOINT STOCK COMPANY
CUC America, Inc.
CUC Podiatry Holdings, LLC
CUC SINGAPORE PTE.LTD.

主要グループ会社

ホスピス事業

CUC HOSPICE



社　　名	株式会社シーユーシー・ホスピス
設　　立	2017年3月3日
資 本 金	1億円（資本準備金含む）
役　　員	代表取締役　　藪 康人
本　　社	東京都港区芝浦3丁目1−1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階
事業案内	ホスピス型住宅運営 訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、 居宅介護及び重度訪問介護

居宅訪問看護事業

訪問看護のソフィアメディ
Sophiamedi



社　　名	ソフィアメディ株式会社
設　　立	2002年8月8日
資 本 金	1億2,800万円（資本準備金含む）
役　　員	代表取締役　　伊藤 綾
本　　社	東京都港区芝浦3丁目1−1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階
事業案内	訪問看護 居宅介護支援 在宅治験

メディカルケアレジデンス事業

ノアコンツェル



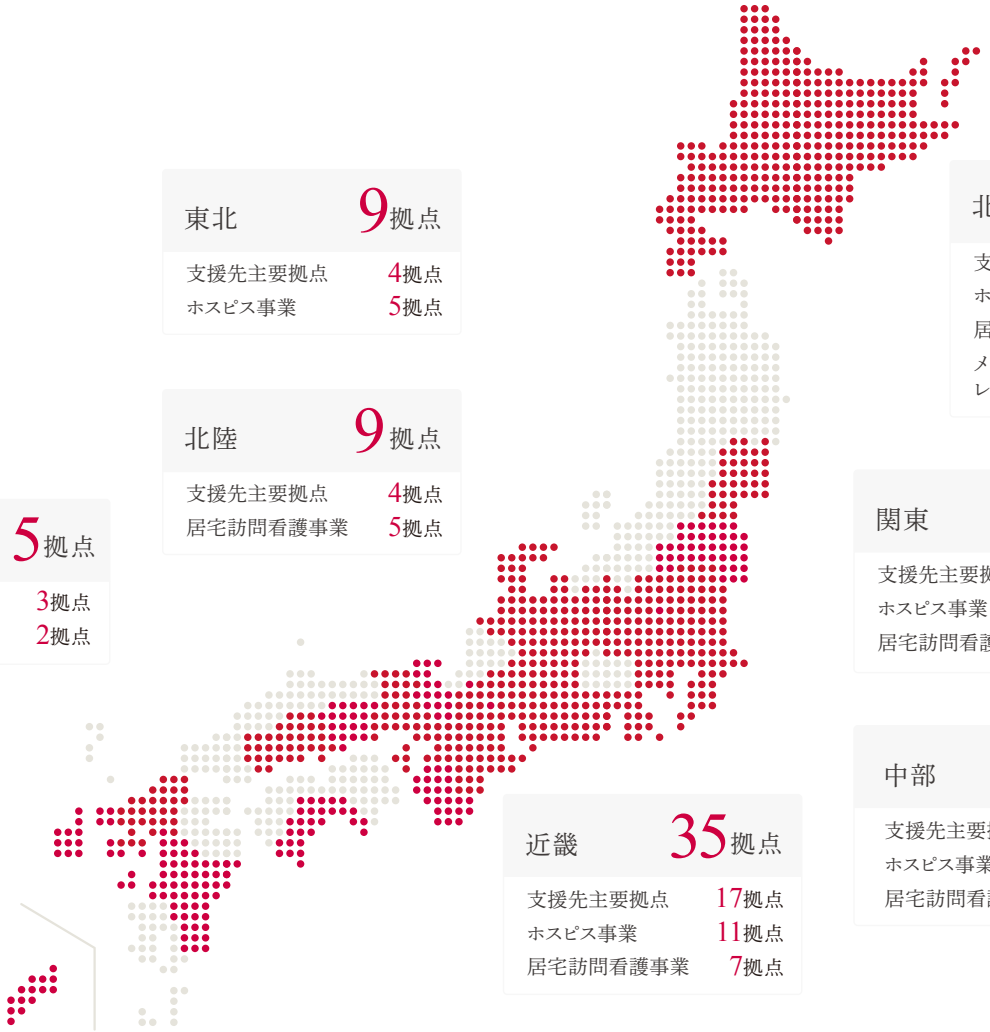
社　　名	株式会社ノアコンツェル
設　　立	2002年3月20日
資 本 金	1億円
役　　員	代表取締役　　田邉 隆通
本　　社	北海道札幌市豊平区 平岸7条14丁目1−32
事業案内	住宅型有料老人ホーム及びサービス 付き高齢者向け住宅の運営 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 リハビリ強化型デイサービスの運営 福祉用具のレンタル及び販売

支援先主要拠点数・グループ展開拠点数

＊2026年6月末時点

日本国内364拠点

支援先主要拠点	167拠点
ホスピス事業	67拠点
居宅訪問看護事業	103拠点
メディカルケア レジデンス事業	27拠点



北海道 47拠点

支援先主要拠点	6拠点
ホスピス事業	12拠点
居宅訪問看護事業	2拠点
メディカルケア レジデンス事業	27拠点

東北 9拠点

支援先主要拠点	4拠点
ホスピス事業	5拠点

北陸 9拠点

支援先主要拠点	4拠点
居宅訪問看護事業	5拠点

関東 172拠点

支援先主要拠点	87拠点
ホスピス事業	23拠点
居宅訪問看護事業	62拠点

中国・四国 5拠点

支援先主要拠点	3拠点
ホスピス事業	2拠点

中部 61拠点

支援先主要拠点	32拠点
ホスピス事業	10拠点
居宅訪問看護事業	19拠点

九州・沖縄 26拠点

支援先主要拠点	14拠点
ホスピス事業	4拠点
居宅訪問看護事業	8拠点

近畿 35拠点

支援先主要拠点	17拠点
ホスピス事業	11拠点
居宅訪問看護事業	7拠点

■運営拠点数

アメリカ 37拠点

■運営または経営支援先拠点数

ベトナム 4拠点

インドネシア 3拠点

役員紹介



代表取締役
濵口　慶太
Keita Hamaguchi

当社創業者 兼 代表取締役



取締役
田邉　隆通
Takamichi Tanabe

2015年当社入社
透析医療・外来医療の医療機関支援事業、およびアジア事業を統括
株式会社ノアコンツェル代表取締役



取締役
松浦　俊雄
Toshio Matsuura

2022年当社入社
海外の管理部門および米国事業を担当
CUC America, Inc. CHRO
Podiatry Service Company LLC. CEO



取締役(非常勤)
大場　啓史
Hirofumi Oba

エムスリー株式会社 執行役員



取締役
桶谷　主税
Tomomi Oketani

2015年当社入社
監査等委員長



社外取締役(監査等委員/非常勤)
芦澤　千尋
Chihiro Ashizawa

アシャースト・パーキンズ・クイ法律事務所外国法共同事業
パートナー 弁護士



社外取締役(監査等委員/非常勤)
加藤　佑子
Yuko Kato

三浦法律事務所
パートナー 弁護士



執行役員
伊藤　綾
Aya Ito

2019年ソフィアメディ株式会社入社
ソフィアメディ株式会社
代表取締役



執行役員
堀　健一郎
Kenichiro Hori

2021年当社入社
在宅医療・病院医療領域の医療機関支援事業を統括
CUCアイデータ代表取締役



執行役員
藪　康人
Yasuhito Yabu

2018年当社入社
株式会社シーユーシー・ホスピス
代表取締役



執行役員
鎌苅　亮介
Ryosuke Kamakari

2018年当社入社
人材支援本部長として国内の人事・労務部門を統括



執行役員
大橋　悠介
Yusuke Ohashi

2022年当社入社
経営企画本部長としてグループの経営企画部門を統括



執行役員
古屋　修
Osamu Furuya

2023年当社入社
株式会社ノアコンツェル
取締役社長



02 PHILOSOPHY

理念を知る

・私たちの理念

・Mission
私たちの使命

・Statement
私たちの使命の出発点

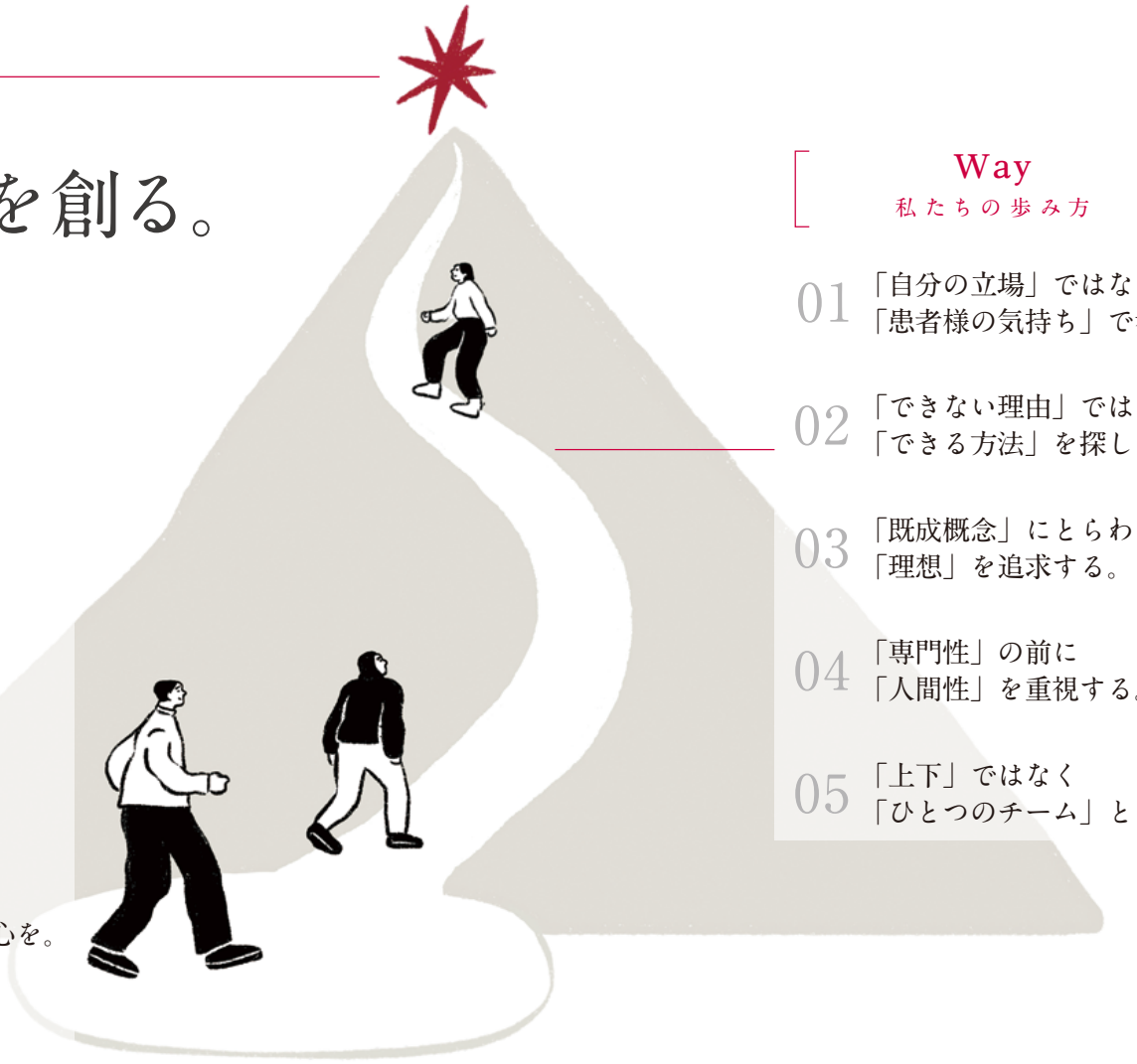
・Way
私たちの歩み方

私たちの理念

多彩な職種の人たちが集まるCUCパートナーズで働く、すべての従業員が共通して貫く軸となる理念です。
使命、出発点、歩み方の3つの概念で構成しています。
※CUCパートナーズとは、CUCグループとご支援先の医療法人様を合わせた共同体の呼称です。

Mission
私たちの使命

医療という希望を創る。



Statement
私たちの使命の出発点

もっと　寄り添う。
きっと　できる。

ひとりでも多くの方に、こころからの安心を。
私たちは「患者視点の医療の普及」を、
なにがあってもあきらめない。

Way
私たちの歩み方

01 「自分の立場」ではなく
「患者様の気持ち」で考える。

02 「できない理由」ではなく
「できる方法」を探して実行する。

03 「既成概念」にとらわれず
「理想」を追求する。

04 「専門性」の前に
「人間性」を重視する。

05 「上下」ではなく
「ひとつのチーム」として手を重ねる。

Mission
私たちの使命

私たちは何のために存在するのか。社会に対して何を実現するために集まったのか。
CUC パートナーズの存在意義を定めた言葉です。

医療という希望を創る。

医療とは本来、人々に安心をもたらし、社会に進歩をもたらす「希望」。
その本質が揺らぎ、変革と進化が必要な局面に私たちの仕事は存在します。

子どもたちが生きていく未来まで見据えて、
より良い医療の姿を追求し、
ひとりでも多くの方が、こころから安心して暮らせる社会を実現すること。

それが、私たちの使命です。

Statement

私たちの使命の出発点

CUC パートナーズのミッションに向けて続く道を、
どのような姿勢で歩み始めるのかを定めた、誓いの言葉です。

もっと 寄り添う。きっと できる。

ひとりでも多くの方に、こころからの安心を。
私たちは「患者視点の医療の普及」を、
なにがあってもあきらめない。

Statement
私たちの使命の出発点

「患者視点の医療」を、ひとりでも多くの方へ。

医療とは、人が生きていく上で不可欠な存在です。すべての人の生活のそばになければなりません。一人ひとりの患者様が、希望する形で受けられるものでなければなりません。しかし現実では、必ずしもすべての人が、その人にとって最善の医療を選択することができているとは限りません。

私たちの仕事は「いかに限りある時間の中で」「いかに質の高い医療を」「いかにひとりでも多くの方へ」「いかに持続的に提供できるか」といった複合的に絡み合う要素と常に向き合い続ける宿命を背負っています。

さらに、患者様それぞれに、ご希望も、症状も、生活の背景も異なるため、ひと口に「患者視点の医療を」と唱えても、その答えを定めることはとても難しい世界です。

「なにがあっても、あきらめない」　それが私たちの使命の出発点です。

しかし。それでも。だからこそ。私たちは理想をあきらめない人たちと手を結び「患者様にとっての希望とは何か」「私たちに、もっとできることはないか」と問い続けます。
その想いを叶えるための行動を、どんなにちいさくとも起こし続けます。今日よりも希望ある明日を創り続ける、変革のチームでありたいと思います。とても難しいことに挑戦していることは承知の上で、あきらめない道をゆく。それが私たちの志のスタート地点です。

かつて、誰かが海に出なければ、新しい大陸が見つかることはありませんでした。先が見えにくい今という時代もまた、同じだと思います。医療という希望を創る。このミッションの実現には、ここにいる一人ひとりが常に理想を追い続け、果敢に変化を起こし続ける「当事者」である必要があります。
ひとりでも多くの方の生活のそばに、患者視点の医療がゆき渡った社会。それは、一人の人間の力でできることではありません。

理想と価値観を同じくした同志とチーム〈パートナーズ〉が必要なのです。そのために、日々の判断軸やありようをWayとして策定しています。
今日より明日。明日よりも明後日。子どもたちが生きる未来を見据えて、患者視点の医療を、もっと、みんなの近くへ。心の近くへ。もっと寄り添う。きっとできる。私たちは、患者視点の医療の普及を、なにがあってもあきらめない。

Way

私たちの歩み方

CUC パートナーズのミッションに向けて続く道を、
どのような姿勢で歩み始めるのかを定めた、誓いの言葉です。

1

「自分の立場」ではなく
「患者様の気持ち」で考える。

私たちにとって最も大切にすべき存在は患者様です。私たちは常に「目の前の患者様は何を求めているのだろう?」と想いをめぐらすことから仕事を始めます。例えば、一言少なく不安な気持ちにさせるより、何かご不明点はありませんかと一言添えること。ベッドの横で膝をつき同じ目の高さで会話すること。

「患者視点」は、患者様の数だけ存在します。「自分たちが楽になるから」「いそがしくなるから」といった自分たち都合の考え方があれば見直し、すべてのあり方、行動に患者視点を貫き通します。

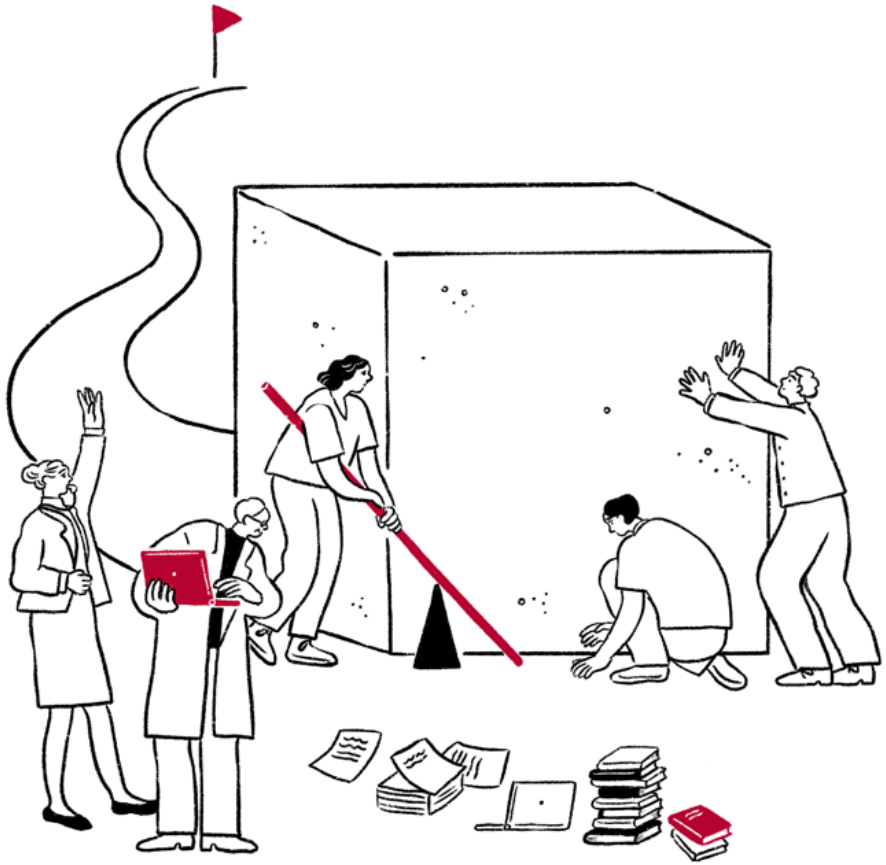


2

「できない理由」ではなく
「できる方法」を探して実行する。

私たちは、どんな困難や事情を前にしても、できない理由を述べ連ねるのではなく、できる方法を探して実行します。

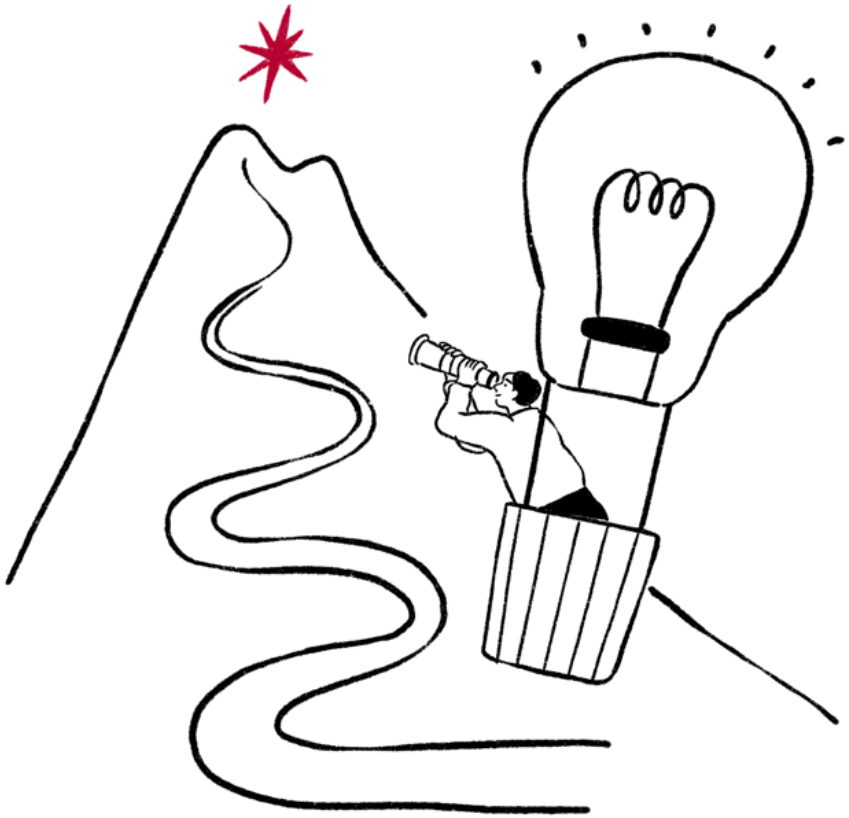
いそがしいなら、どうすれば時間をつくれるか。一人では難しくとも、チームなら解決できるのではないか。「誰かがやってくれるはず」「それは私の仕事ではない」環境や他者に依存した姿勢からは、前向きな変化は生まれません。私たちは、誰かが変えてくれることを待つ傍観者ではなく、一人ひとりが「できる方法」を発案し、実行していく当事者であり続けます。



3

「既成概念」にとらわれず「理想」を追求する。

私たちは、目の前の患者様に向き合うと同時に、子どもたちが生きていく未来への影響も考えながら行動します。「いかに限りある時間の中で」「いかに良質な医療を」「いかに一人でも多くの方へ」「いかに持続的に提供できるか」。複雑に絡み合う問題を解決するには「イノベーション」が不可欠です。私たちは、これまでの常識や前例にとらわれない発想を大事にします。自ら未来と理想を描き、そこに素早く行き着くにはどうすればいいか。率先して新たな技術や考え方を取り入れ、理想の医療の姿を追求し続けます。



4

「専門性」の前に
「人間性」を重視する。

私たちは、一人ひとりがプロとして専門性を高め合い、学び続けることはもちろん、人間性も磨き続けます。相手を敬うこと。ありがとうを伝えること。約束を守ること。正直であること。人の短所ではなく長所をみること。前向きな姿勢で、チームの温度を高め合うこと。私たち一人ひとりの日常のふるまいこそが、チームの風土をつくり、信用と信頼の礎を築きます。そのことを胸に「医療という希望を創る。」という使命にふさわしい行動を常に心がけます。



5

「上下」ではなく「ひとつのチーム」として手を重ねる。

私たちCUCパートナーズとは「医療という希望を創る。」の使命のもと、多様な人や組織が手を重ね合う「チーム」です。このチームには上下関係はありません。あるのは役割のちがいだけです。私たちは、風通しよく、一人ひとりがイキイキと働けるチーム、誇りを持って働けるチームを大切にします。お互いの強みと役割を尊重し合い、共感と対話を通して、チームだからこそできる、大きな価値創造をめざします。





03 BUISINESS

事業を知る

・医療機関事業

・ホスピス事業

・居宅訪問看護事業

・メディカルケアレジデンス事業

医療機関事業

国内においては、医療機関（病院、クリニック、介護施設等）が抱えるさまざまな課題に対し、改善計画策定から患者様に医療サービスとして届くまで、医療機関経営の全てのフェーズの支援を提供しています。国外では、医療機関への経営支援だけでなくクリニックの運営も手がけております。社会の変化に合わせて求められる患者様視点の医療の普及に貢献します。

国内での主な事業

医療機関向け経営支援

医療機関の経営に必要なさまざまなサービスを提供しています。



サービス内容

・経営戦略策定・経営管理支援　・マーケティング支援　・人事・採用機能支援　・IT・経理・総務等支援　・調達サポート　・M&A支援
・PMI支援※　・病床転換支援　・新規クリニック開設支援　※ Post Merger Integration：事業承継後の統合プロセス

費用最適化支援

病院やクリニック等の余剰コストを精査・見直し、医療機器の保守費用や医薬品購入費、IT投資費用及び委託費などの適正価格までの削減を支援します。

海外人材受け入れ・定着支援

人事・採用機能支援のひとつのサービスとして、日本語学習の継続的なサポートや国内制度に合わせた育成計画の提案など、海外人材の受け入れと定着をご支援します。

支援領域

在宅医療
通院が難しい患者様のご自宅や施設に医療職が訪問する、訪問診療クリニックの支援を行います。

病院医療
高度救急医療、救急医療、回復期、慢性期など、幅広い病院・クリニックを支援します。

透析医療
腎機能が低下している患者様に対して透析医療を提供する病院・クリニックを対象に支援を行います。

外来医療
眼科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科など、幅広いクリニックを支援します。

医療機関事業

国内での主な事業

給食サービス

支援先の医療機関が運営する病院や福祉施設、当社のホスピス型住宅などへ徹底した衛生管理体制のもと、お食事を提供しています。

CUC FOODS

不動産賃貸

支援先医療機関やグループ内企業に対する不動産の賃貸、保守管理を行っています。

CUC PROPERTIES

海外での主な事業



アメリカ

ミシガン州、オハイオ州、イリノイ州等の米国中西部を中心に、高齢化や糖尿病等の生活習慣病疾患に関連した医療ニーズの高まりが見込まれる、足病及び下肢静脈疾患クリニックの運営をしています。



ベトナム

ベトナムで希少な日系病院の経営・運営支援や、かかりつけクリニック「Tokyo Family Clinic」の自社運営をしています。



インドネシア

眼科領域、透析領域において医療機関などへの経営支援を行なっています。

Results 実績

■ 売上収益※1
173億1,200万円

■ EBITDA※1
39億5,800万円

	国内	海外※2
売上収益	103億2,100万円	69億9,100万円
EBITDA	40億5,000万円	▲9,100万円

※1

※1 2026年3月期実績　※2 為替レート（期中平均）は1ドル約151円

ホスピス事業

CUC HOSPICE

がん末期や難病の方のケアに特化したホスピス型住宅、
および訪問看護・介護事業所（事業ブランド「ReHOPE」）を運営しています。
「『前を向いて生きる』を支える。」を使命として掲げ、
ご入居者さまとご家族が前向きな療養生活を送れるよう、
心身両面でサポートしています。



Business 主な業務内容



ホスピス型住宅運営

がん末期や神経難病の方にご入居いただける高齢者向け住まいの「ホスピス型住宅」を運営しています。これまでに、筋萎縮性側索硬化症（ALS）やパーキンソン病、多系統萎縮症など17症例の方を受け入れてきました。



訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、居宅介護及び重度訪問介護運営

運営するホスピス型住宅や、連携先の有料老人ホームにお住まいの方に向けて、訪問看護・訪問介護サービス等を提供しております。専門の看護師や介護職がいつでも駆けつける距離にいるため、重い疾患をお持ちの方でも安心して療養生活をお送りいただけます。

Data 主な事業データ ※1

- 施設数※2 **67施設**
- 定員数※2 **3,056名**
- 看護師 / 介護士※2 **1,802名**
- 既存施設の稼働率※2 **83.7%**

Results 実績

- 売上収益※3 **167億1,400万円**
- EBITDA※3 **22億4,400万円**

※1 当社グループがサービスを提供しているホスピス施設を対象
※2 2026年6月末時点の数値
※3 2026年3月期実績

居宅訪問看護事業

訪問看護のソフィアメディ Sophiamedi

「英知を尽くして『生きる』を看る。」を使命に掲げ、在宅療養のパイオニアとして、全国で指定訪問看護ステーションを展開しています。
最期の時を過ごす場所を定められないまま亡くなる人が増えている今、「医療インフラとしての訪問看護」を、日本中にゆきわたらせていきます。

Business 主な業務内容



訪問看護

全国で訪問看護ステーションを運営。「おうちで過ごしたい」というお気持ちに向き合い、より重症度の高い方にも安全・安心な在宅療養生活をご提供できるよう、24時間365日体制への移行を順次進めています。



居宅介護支援

訪問看護ステーションに併設する8箇所の居宅介護支援事務所では、医療職スタッフとの連携により、医療ニーズの高い方も自宅で過ごしやすいケアプランを作成します。地域の方々と丁寧に連携し、適切な解決策を見出します。



在宅治験

自宅での治験を支援するため、医療機関の選定支援や訪問看護サービスを提供。患者様の負担を減らし、新薬開発の迅速化に貢献することで社会に貢献します。

Data 主な事業データ

- 事業所数※1 **103施設**
- 利用者数※1 **15,586名**
- 看護師 / セラピスト※1 **1,382名**
- のべ総ケア時間※1 **1,288千時間**
  看護師及びセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が患者様にサービスを提供した時間の合計

Results 実績

- 売上収益※2 **129億4,900万円**
- EBITDA※2 **18億2,700万円**

※1 2026年6月末時点の数値
※2 2026年3月期実績

メディカルケアレジデンス事業

要介護の方が入居する住宅型有料老人ホームなどを運営し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス、デイサービスを提供しています。

Business 主な業務内容



住宅型有料老人ホーム及び サービス付き高齢者向け 住宅の運営

要介護度1以上の方を対象とした、住宅型有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅を運営。24時間365日体制の訪問介護看護サービスを提供し、医療依存度・要介護度が高い方の受け入れを積極的に推進しています。



定期巡回・随時対応型 訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを、24時間365日体制で提供。利用者からの連絡に随時応じ、要介護度に応じて柔軟なサービスを提供することで、入居者が安心して生活できる体制を整えています。



リハビリ強化型 デイサービスの運営

要介護者が自宅で自立した生活を送れるよう、日帰りで機能訓練サービスを提供しています。リハビリ強化型デイサービスセンターを住宅型有料老人ホームなどに併設することで、要介護度の高い方も含め利用者の受け入れを積極的に行っています。



福祉用具の レンタル及び販売

主に介護施設向けに、福祉用具のレンタル・販売を行っています。介護保険を利用した特定福祉用具も提供しています。

Data 主な事業データ

- 施設数※1 **27施設**
- 定員数※1 **2,065名**
- 看護師 / 介護士※1 **626名**
- 既存施設の稼働率※1 **76.8%**
  2027/3期Q1におけるノアコンツェル施設の稼働率。

Results 実績

- 売上収益※2 **77億400万円**
- EBITDA※2 **13億4,900万円**

※1 2026年6月末時点の数値
※2 2026年3月期実績

医療こそ希望でなくてはならない。
私たちはそう想うのです。

一人ひとりの人生が幸せであること。
これは、持続可能な医療環境が未来において続くことで
はじめて実現されます。
たくさんの想いの積み重ねが
医療自体を進歩させると信じてやみません。

私たちは、世界中で当たり前な幸せを実現させるため、
医療という希望を創り続けます。



CUCグループ紹介

2022年3月　第一版発行
2022年7月　第二版発行
2023年3月　第三版発行
2023年12月　第四版発行
2026年2月　第五版発行
2026年6月　第六版発行
2026年9月　第七版発行

【発行元】
株式会社シーユーシー
〒108-0023
東京都港区芝浦 3–1–1
msb Tamachi 田町ステーションタワー N 15 階

【お問い合わせ】
https://www.cuc-jpn.com/

Copyright © CUC Inc. All Rights Reserved.

CUC GROUP